

兵庫県立芦屋国際中等教育学校（全日制・普通科）

◇スクール・ミッション

「RESPECT（尊敬） INTEGRATION（融和） CONTRIBUTION（貢献）」の理念のもと、言語や文化の異なる子どもたちの相互啓発により、共に生きる心を備え、地球規模での多文化共生社会を実現することのできる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 基礎・基本となる知識・技能を確実に身に付けさせる。
- ② 自ら学び、考え、判断し、行動して課題を発見・解決する力を培う。
- ③ 他者と円滑に意思の疎通が行えるコミュニケーション能力を育てる。
- ④ 異なる文化を理解・尊重する態度など豊かな国際感覚を養う。
- ⑤ 他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する力を育む。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 自尊感情や自己肯定感をはぐくむとともに、豊かな共生の心を培うため、生徒の滞在国内や出身国等の言語や文化の学習機会を提供する。
- ② 生徒の日本語や日本文化の理解、語学力等に応じて6年間を通じた弾力ある教育課程を編成し、少人数指導や個別指導等による学習支援を行う。
- ③ 生徒の達成感や充実感を引き出す取組を通して主体的な進路形成を支援するため、語学に関する資格取得を支援し、資格を単位として認定する。
- ④ 生徒や保護者の多様な悩みを受け止め、命を大切にしたい心の教育を推進するため、教育相談・カウンセリングを充実し、学校と保護者の連携を図る。
- ⑤ 国際交流を推進するため、文部科学省や国際交流協会、国際協力機構等と連携・協力し、オンライン交流も含めた多様な学習環境を構築する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 日本語や日本文化への理解が不十分な外国人児童で、平成30（2018）年4月1日以降に来日し、かつ日本国籍を有しない児童を募集する。
- ② 海外から帰国した児童で、平成30（2018）年4月1日以降に帰国し、かつ継続して1年以上海外に居住した児童を募集する。
- ③ 本校の教育目標を理解し、留学や海外での生活等を目指して、特に入学を希望する児童を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。